

事務事業名		し尿処理施設災害復旧事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	02 自然豊かな環境の保全と共生		事業期間		予算科目			
	施策名	05 地域環境の保全と共生				会計	款	項	目
	基本事業名	03 し尿の適正処理の推進				06	07	01	01
根拠法令				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 23 年度～ 23 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		00			
所 属	部課名	気仙広域連合 衛生課							
	係 名	総務係	電話 0192-26-3739 内線 直通						

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)		全体計画(※期間限定複数年度のみ)	
東日本大震災の津波により衛生センター1階部分の電気室、ポンプ室等主要設備機器のほぼ全て冠水したことにより、施設の全機能が停止し、し尿の処理ができない状況であったため、施設の災害復旧工事を実施した。災害復旧工事は「東日本大震災に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金」により実施し、残りの財源は構成市町からの負担金により賅った。この負担金には震災復興特別交付税措置がなされている。		総投入量 (千円)	国庫支出金 799,183 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 538,664 事業費計(A) 1,337,847
			正規職員従事人数 2 延べ業務時間 2,120 人件費計(B) 8,480
			トータルコスト(A)+(B) 1,346,327

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
現状復旧を原則とし、設備機器の交換、オーバーホールを基本におこなったが、焼却炉の復旧が困難であったことから、焼却炉を廃止し電気浸透式脱水機を導入した。		ア	施設の建築面積 m ²
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
なし		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
東日本大震災の津波により被災した施設、設備。		名称	
		単位	
		カ	し尿、浄化槽汚泥の受入量 kl
		キ	震災前の1日当たりの公称処理能力 kl
		ク	施設の休止日数 日
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
し尿の処理が被災前と同様におこなえるようにする。		名称	
		単位	
		サ	復旧後のし尿等処理率(処理量/受入量) %
		シ	復旧後の1日当たりの公称処理能力 kl
		ス	復旧後の施設の休止日数 日
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
施設を復旧することにより、し尿処理施設を再稼働し、当広域連合管内から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理することができる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度							
		単位	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	799,183					
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	538,664					
	事業費計(A)		千円	1,337,847	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2					
		延べ業務時間	時間	2,120					
		人件費計(B)	千円	8,480	0	0	0	0	
		トータルコスト(A)+(B)		千円	1,346,327	0	0	0	0
⑤ 活動指標		ア	m ²	2347.12					
		イ							
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	kl	3954					
		キ	kl	130					
		ク	日	334					
⑦ 成果指標		サ	%	100					
		シ	kl	130					
		ス	日	0					

事務事業ID	1468	事務事業名	し尿処理施設災害復旧事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成23年3月11日の東日本大震災の津波により、当広域連合衛生センターが被災し、し尿・浄化槽汚泥の処理ができなくなったことから、「東日本大震災に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金」により、復旧工事を実施した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	震災後、衛生センターでのし尿・浄化槽汚泥の処理ができなくなったことから、当広域連合の構成市町は当該市町から排出されるし尿・浄化槽汚泥を県内陸部の施設に運搬し処理を委託しなければならない状況となった。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	し尿処理の早急な再開が望まれた。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 し尿処理施設が稼働し、し尿等の処理ができることは環境の保全と住民の快適な暮らしに繋がる。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、し尿等の処理は市町村で行わなければならないとされており、当広域連合は構成市町から排出されるし尿・浄化槽汚泥の処理をおこなっている。当広域連合管内において、し尿等の処理施設は他にない。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 施設の復旧は、し尿処理施設が休止することなく稼働し、管内から排出されるし尿・浄化槽汚泥を適正に処理することを目的としているため適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 災害復旧後は、施設を休止することなく管内から排出されたし尿・浄化槽汚泥を全て処理している。仮設住宅から排出される浄化槽汚泥等により、処理量は震災直前と比べて多くなっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 当広域連合管内には、し尿処理をおこなえる代替施設が無く、復旧工事が終了するまでの間、構成市町は県内陸部の施設にし尿等を運搬し、処理を委託していた。衛生センターでのし尿等の処理が行わなければ、処理料に加え運搬費用も掛かることとなるため、構成市町の負担が大きくなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 東日本大震災の津波により被災した施設の復旧であることから、災害復旧事業として「東日本大震災に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金」を用いて事業をおこなった。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 災害復旧事業は「東日本大震災に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金」により行われており、残りの財源である構成市町からの負担金についても震災復興特別交付税措置がなされている。また、単独事業である屋根改修事業と同時に起こったことにより、足場の架設費等の経費が節減された。補助率については、暫定的に2/3として補助金が交付されたが、今後、8/10～9/10で交付決定される(追加交付)見込みである。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 単独事業の屋根改修事業と併せて起こったことから、効率的に事務をおこなうことができた。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 この事業は、「東日本大震災に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金」により実施し、残りの財源である構成市町からの負担金にも「震災復興特別交付税措置」がなされるため、適正である。

事務事業ID	1468	事務事業名	し尿処理施設災害復旧事業
--------	------	-------	--------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適正なし尿の処理ができることは、住民が安心して快適に暮らすことができ、地域の環境保全に繋がる。この事業は国からの補助金と構成市町村からの負担金によりおこなったが、この負担金にも交付税措置がなされている。また、単独事業である屋根改修を同時におこなったことで、工事費用と事務量の節減に繋がった。																					
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業終了(平成23年度の単年度事業)。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	衛生課長
-------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																							
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)																							
<input checked="" type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている																							
②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)																							
<input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																					
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	事業の意図を把握しており、適正な評価となっている。																					
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業終了(平成23年度の単年度事業)		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
